

令和5年4月定例

伊達市教育委員会 会議録

令和5年4月12日開催

令和5年4月定例伊達市教育委員会会議録

1 開催日時 令和5年4月12日（水）13時30分～14時30分

2 開催場所 伊達市役所東棟3階 庁議室

3 出席者 教育長 菅野 善昌
1番 関根 勝富 委員（教育長職務代理者）
2番 貝羽 貴子 委員
3番 穴戸 弘治 委員
4番 中野 昭子 委員

4 欠席委員 なし

5 説明のため出席した者

教育部長	森林 敏昭
教育総務課長	小野 玲子
教育総務課主幹（教育施設担当）	佐藤 真
生涯学習課長兼ふるさと会館長	菅野 公宏
生涯学習課主幹（文化財担当）	今野 賀章
学校教育課長	邊見 年成
学校給食センター所長	佐藤 淳
こども部長	畠 香苗
こども未来課長	菅野 博文
ネウボラ推進課長	菊田 純一

6 本委員会書記

教育総務課総務企画係長	菅野 早苗
-------------	-------

7 日程1 開会

○菅野教育長 令和5年4月定例伊達市教育委員会会議を開会します。本日は全員出席していますので会議が成立しています。また開会時刻は13時30分です。

会議に先立ち、令和5年度の人事異動にて教育委員会に転入・異動しました職員の自己紹介を行います。

○森林教育部長	自己紹介
○小野教育総務課長	自己紹介
○佐藤学校給食センター所長	自己紹介
○今野生涯学習課主幹（文化財担当）	自己紹介

○畠こども部長 自己紹介
○菊田ネウボラ推進課長 自己紹介

8 日程2 会期の決定

○菅野教育長 会期決定についてお諮りします。会期は本日12日、1日としたいと思っています。異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め、会期は本日12日、1日と決定します。

9 日程3 議事録署名委員の指名

○菅野教育長 議事録署名委員の指名に移ります。本日の議事録の署名は、3番穴戸委員と、4番中野委員にお願いします。また、3月定例会議の議事録は、貝羽委員と穴戸委員に、そして3月臨時会議の議事録は、関根委員と貝羽委員に署名いただいていますことをご報告いたします。

10 日程4 会議の進め方

○菅野教育長 本日の会議の進め方について、教育総務課長から説明願います。

○小野教育総務課長 「議案第21号 令和5年度伊達市就学指導審議会委員及び就学指導専門調査員の委嘱について」は、学校教育課長から説明いたします。

11 日程5 傍聴の許可

○菅野教育長 傍聴希望の方はいますか。

○菅野総務企画係長 いません。

12 日程6 議事

○菅野教育長 「議案第21号 令和5年度伊達市就学指導審議会委員及び就学指導専門調査員の委嘱について」学校教育課長から説明をお願いします。

○邊見学校教育課長 資料により説明

○菅野教育長 ただ今説明のあった議案第21号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

○菅野教育長 就学指導審議会委員と就学指導専門調査員について、簡単にその職務の内容を参考までに説明いただいていますか。

○**遠見学校教育課長** 就学指導審議会委員は、就学指導について、新入学児、新学齢児及び在学児について、特別支援教育に該当する可能性がある子どもに、審議会で、医療、福祉、教育の立場から意見交換し、適切な就学先を決定します。保護者の同意を得て最終的に決定していきます。

就学指導専門調査員は、保護者・子どもとの面談を行い、審議会に提出する資料の作成を担っています。

○**菅野教育長** ただ今の説明を受けまして、何かご意見のある方の発言をお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○**菅野教育長** 異議なしと認め、「議案第21号 令和5年度伊達市就学指導審議会委員及び就学指導専門調査員の委嘱について」は原案のとおり可決されました。

13 日程7 協議

○**菅野教育長** 協議に移ります。本日は協議内容をいただいております。

委員の皆様から協議について提案はありますか。

なければ続きまして、報告に移ります。

14 日程8 報告

○**菅野教育長** 次に、日程8報告に移ります。教育長報告資料に沿って報告いたします。

令和5年度 4月定例教育委員会会議 教育長報告資料

1 令和5年度からの伊達市教育委員会組織改編について

○**森林教育部長** 生涯学習課につきまして、今回改編がなされています。生涯学習スポーツ係が分割され生涯学習係とスポーツ推進係、また、文化振興係と文化財係が一つになり、歴史文化まちづくり係となりました。生涯学習課に新たに文化財担当主幹が配置されました。

また、学校給食センターですが、これまで教育総務課長が給食センター所長も兼ねていましたが、新たに所長が配置されました。

2 令和5年度を迎えて

(1) 令和5年4月3日(月)：第1回部課長会議

(2) 令和5年4月4日(火):伊達市園長、小・中学校長・副校長会議

○菅野教育長 資料により説明。教育委員会としては、新たな局面を迎えた新型コロナウイルス感染症への対応ということで、それぞれ所管している施設、学校、及び就学前の施設もありますが、それらの施設を含めて、方針を明確にしながらできるだけ早く現場への指示を徹底させていくということで確認したところです。

本市の重点課題としては、人口減少・少子高齢化、若者がどうしても市外に出てしまう。そして出生数が減少しているなど課題がありますが、一方、新たな好材料として4点ほどあげました。

また、ネウボラ事業開始以来、転入が一定数あるという好材料があります。それらを総合的に見たときに、やはり伊達市としては、住みやすいまちづくり、これが大きな、重点的な取り組みとなってきます。住みやすいまちをつくっていくためには、もちろん教育委員会が、就学前の保育と教育、小中学校教育、そして生涯学習文化スポーツ、歴史、多岐にわたって非常に大きな役割があります。できれば、地域の方々から「子育ては伊達で」と思っていたくれるようなまちづくりに向けて努力していきたい。

それから、今後いろいろな施策事業を進めていくにあたり、当然必要になってくるのが他部局との連携です。この横の繋がりというのが非常に大事になってきます。縦の繋がり、それから横の繋がり、それぞれ取り組んでいる内容を活かしながら、子育て支援、そして生涯学習など活性化を通して住みやすい伊達市をつくっていきたいと思っています。

3 新型コロナウイルス感染症の現状と新年度からの対応

(1) 保育園・幼稚園・認定こども園【こども未来課】

○菅野こども未来課長 3月定例教育委員会会議以降、昨日までの保育園等の陽性者数の状況について報告します。園児の陽性者数は公立園3名、私立園4名でした。またクラス閉鎖等については公立園0、私立園は3園で措置を講じています。

各園における新年度のコロナ関連の対応は、特に園児のマスク着用につきましては、昨年度までの対応として、0歳児から2歳児については基本的に着用はしない、3歳児から5歳児については保育室など屋内での活動時については、基本的に昨年度までは着用をお願いしていました。

これに対して、新年度4月1日以降については、国の指針に基づき、0から5歳児すべてについて着用は保護者の判断にお任せしています。なお、今後も流行の状況により、園として着用をお願いすることもあります。その時々の実情に応じて判断していきたいと思っています。また、保育士等職員についても、4月1日以降は、基本的にマスクを外して保育をしています。こちら、個人の事情等により、個人判断で着用しています。なお、園側としては、マスクをする・しないで差別などが起こらないよう指導を行っています。

(2) 小・中学校【学校教育課】

○**邊見学校教育課長** 3月定例教育委員会会議以降の小中学校の感染者数は小学生12名、中学生5名の計17名です。学級閉鎖等はありません。現状では減少傾向にありますが、新学期がスタートし、今後増加の恐れもあることから、各学校では、換気及び消毒の徹底を継続しています。そのような状況の中、マスクの着用の有無による差別、偏見がないよう、各学校で指導しています。特に新学期からポスター掲示により差別偏見の防止についての啓発活動も行っています。

(3) 放課後児童クラブ、子ども遊び場等【こども未来課】

○**菅野こども未来課長** 放課後児童クラブについては、おおよそ小学校区ごとに、公設で11ヶ所設置しています。クラブ利用者の陽性者数については、昨日までに4名という報告がありました。放課後児童クラブにおいても、マスクの着用は個人の判断としています。また、屋内遊び場は市内に4ヶ所ありますが、昨日までに陽性者数の報告はありませんでした。こちらについても、マスクの着用は利用者の判断としています。

なお、すべての施設において、手指消毒や換気などの基本的な対策は継続して行っています。

4 令和4年度の締めくくり・令和5年度のスタート

(1) 伊達市立石田小学校閉校式とお別れ会【教育総務課】

○**小野教育総務課長** 3月23日に石田小学校閉校前の最後の卒業式が行われ、在校生9名と教職員、地域住民の方にも見守られて、2名の児童が卒業されました。

3月26日日曜日には、市主催による閉校式と実行委員会主催によるお別れ会が開催され、在校生、卒業生、地元の住民の方々が出席されました。お別れ会では、学校の歴史をまとめた記念誌や、DVDの作成が報告され、児童による校歌の演奏のほか、瀬觶神楽の舞や霊山太鼓など、地区の伝統芸能も披露されました。

(2) 伊達市立各園、小・中学校の始業式、入園式、入学式等【こども未来課、学校教育課】

① 伊達市立小学校・中学校第1学期始業式・入学式：令和5年4月6日(水)

○**邊見学校教育課長** 4月6日、各小中学校において、滞りなく、入学式、始業式を行うことができました。入学式においては、マスクの着用は求めないことで進めました。

○**菅野教育長** 原則としてマスク着用は求めないということでしたが、実情についていかがでしたか。

○**邊見学校教育課長** 十分把握していませんでしたので、追って確認します。

② 伊達市立幼稚園・こども園第1学期始業式・入学式：令和5年4月7日(土)

○**菅野こども未来課長** 公立幼稚園、保育園、認定こども園の入園式は、4月7日に実施されました。69名の子ども達が入園しました。マスクの着用については、保護者と子ども達について、やはり着用している人が多かったと思います。

(参) 県立だて支援学校入学式：令和5年4月6日（水）

(参) 県立伊達高等学校開校式・入学式：令和5年4月10日（月）

5 読書に関する調査結果（県教育委員会）について【学校教育課】

○**遠見学校教育課長** 3月29日、福島民友新聞に県教育委員会の読書調査の結果が掲載されました。この調査は、11月の1カ月間の読書量について調査したもので、毎年行っています。県の結果と市の結果を併せてご報告いたします。

県全体としては、小学生の1カ月の平均読書数は12.2冊、中学生は3.0冊となり、中学生は過去最多となりました。本市では、小学生が11.2冊で県に比べてマイナス1冊、中学生が2.3冊でマイナス0.7冊となっており、県平均を下回る結果となりました。一方、1カ月の読書数が0冊という、いわゆる、無読書の児童生徒の割合は、県全体としては小学生が1.6%、中学生が14.1%、高校生が43.9%であり、いずれも増加傾向にあります。本市では、小学生が0%、中学生が11.6%で、県平均を下回っています。本市としても、読書の楽しさを感じ、読書が習慣化されるよう、各学校においては、全校一斉の読書活動を行ったり、小学校では、読み聞かせなどの活動、中学校では推薦図書のコーナー設置などを行ったりしています。

また、本との出会いの機会については、本市の子ども達は、小学校では圧倒的に学校図書館という割合が高くなっています。一方、中学校では、学校図書館を利用した割合より、自分で買ったという割合の方が高くなっています。

現在本市では、7人の学校司書を巡回型ですべての学校に配置し、子どもが足を運びたくなる学校図書館を目指して活動しています。具体的には、子どもの読書量を増やすための企画を実施したり、教科で学んだ内容に関連のある本を特設コーナーに設置したりしています。本年度も、市立図書館と連携しながら、年4回の研修を通して、子ども達がより一層本が好きになるよう、読書がしたくなるよう取り組んでいきたいと考えています。

6 史跡伊達氏梁川遺跡群追加指定について【生涯学習課】

○**今野生涯学習課主幹** 令和5年3月20日付、文部科学省告示第18号で、伊達氏梁川遺跡群へ堂庭遺跡と岩地蔵遺跡の2件追加指定されています。今後は、その追加指定の箇所も含め、史跡伊達氏梁川遺跡群を適切に保護して、活用を図るための基本方針となる保存活用計画を令和5年から6年の2箇年で策定していく予定です。

7 子育てガイドブックの配布について【こども未来課】

○**菅野こども未来課長** 本日お手元に配付したピンクの冊子ですが、子育てガイドブック「にこにこ」の令和5年度版を発行しました。こちらは地域企業や社会福祉法人の広告料で作成しています。対象は主に0～6歳の未就学児のご家庭を対象としており、子どもの成長に合わせた各種情報が掲載されているガイドブックとなっています。園児に対しては、園を通してお渡しします。その他、市の窓口や屋内遊び場、図書館等にも備え付けて、園に通っていない未就学児のご家庭にも手に取っていただきたい

と思っています。なお電子版もあり、市のホームページでもご覧いただけます。より多くのご家庭にご利用いただくために、周知を図っていきます。

8 各種大会・コンクール等への参加（体位・体力の向上、たくましい心の育成、豊かな人間性・社会性の育成、地域との交流）

（1）第10回県管弦打楽器ソロコンテスト

① 最優秀金賞：紺野暖仁（伊達小6年、アルトサクソ）

（2）福島珠算連盟の珠算優良生徒表彰式

① 日本珠算連盟珠算優良生徒表彰

○ 2級合格者：神野円花（保原小）、吉田歩夢（桃陵中）

② 福島珠算連盟優良生徒表彰

○ 全国あんざんコンクール・全国そろばんコンクール100位以内入賞者
・ 會 信玄（保原小） ・ 佐藤美雪（靈山中）

9 その他

（1）3月教育長の部屋「石田小学校最後の卒業式 ～149年の歩みに幕～」

（2）新聞報道、学校だより等から

（3）その他

○菅野教育長 ただ今報告のあったことについて、何かご意見ご質問があればお願いいたします。

○貝羽委員 入学式等のマスクの利用状況のお話がありましたが、給食の際はどういう状況になっていますか。

○遠見学校教育課長 給食については、現時点では向かい合わせにしないことが基本となっていますが、状況も含めて確認いたします。

○菅野教育長 他にあればお願いします。

○穴戸委員 歴史文化まちづくり係が新設されましたが、市長部局で一番連携をとる関係課はどこになるのでしょうか。

○今野生涯学習課主幹 教育委員会としては、最終的には歴史公園として史跡の整備を図っていきたいという考えがあり、また都市公園としての位置付けという点では、都市計画課と、観光面では商工観光課との連携も必要になってくるので、1カ所ということではなく、幅広く連携が必要であると認識しています。

○関根委員 資料12の「障害児が通常学級で学ぶ時間 31 都道府県が制限要請」とはどんな影響があるのですか。

○遼見学校教育課長 昨年度、文部科学省から通知がありましたが、特別支援学級に在籍している子どもたちのほとんどが、交流学級といって通常学級で学ぶ機会があります。インクルーシブ教育の観点からなのですが、全国的にそちらに余りに行き過ぎてしまう現状があることから、1週間の授業時数のうち半分は特別支援学級で、将来の自立に向けた学びをするようにという通知です。実際に在籍しているだけでほとんど交流学級にいるという状況をなくしていきましょう、という内容です。

○菅野教育長 他になれば次に（２）各教育委員の皆様からの報告に移ります。報告のある委員の方の発言をお願いします。

なければ次に（３）議会報告に移ります。
教育部長からお願いします。

○森林教育部長 3月29日に開会された令和5年伊達市議会定例会第2回臨時会議について説明（同日新聞報道のあった市職員の不適切な事務処理を受け、市長及び副市長の給料減額について、議会で承認された）

○菅野教育長 ただ今の件について、何か委員の皆様からご意見ご質問あればお願いします。
なければ次に（４）その他に移ります。発言のある方は、お願いします。

○遼見学校教育課長 本日、委員の皆様の上に学校訪問の参観調査票を置かせていただきました。本年度は、こども園1園、小中学校9校、その他、桃陵中におけるICT教育授業公開が参観の対象となっています。参観希望調査票を4月21日までにFAX等でご提出をお願いいたします。なお、給食の試食を希望される場合には、実費負担をお願いすることとなりますのでご了承願います。よろしくお願いいたします。

○菅野教育長 他になれば、教育委員会行事報告・予定表について、教育総務課長をお願いします。

○小野教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 次回の日程について事務局から説明願います。

○小野教育総務課長 次回の定例教育委員会会議は次のとおりです。

日時 令和5年5月17日（水）13時30分～

会場 伊達市役所 東棟3階 庁議室

○菅野教育長 本日の4月定例会教育委員会会議は、14時30分で終了します。
15 日程9 閉 会 14時30分

上記記録の正確なことを認め、ここに署名する。

令和5年4月12日

議事録署名人

3 番委員

4 番委員

議事録調製者 教育総務課総務企画係長 菅野 早苗